

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2023/02/24 ～2023/04/05)

1. 勉学の状況

私が通っている慶熙大学校では3月2日から春学期が始まります。授業の形態は様々ですが、大抵の授業は対面授業で行われており、1回目の授業で生徒にアンケートをとりオンラインにするか、対面授業にするか決めるといったフレキシブルな方法で授業形態を決める授業もありました。

私が履修した授業は、専攻の授業が3つ、外国人向けの韓国語の授業1つ、留学生推奨の外国語学部の授業1つです。履修登録のシステムが私が慣れているものと違い、理解するのに時間がかかりました。履修登録は早い者勝ちで人気な授業はとても競争率が高く一瞬で満員になってしまいます。そのため、決められた期間中に **wishlist** というものに履修したい授業を登録しておき、履修登録が始まると、**list** から登録ボタンを押すだけで履修登録ができます。この **wishlist** システムのおかげで私は興味のある授業を比較的受講できました。専攻の授業は主に1講義につき3時間程度の長さで、韓国語の授業も同じく3時間、外国語学部の授業は週に1時間15分の授業が2日あります。3時間の授業は途中で10分休憩が入りますが、インプットの授業でディスカッションなどがない為、3時間集中力を続かせるのが大変でした。

韓国語の授業は簡単ですが、小テストなどでは韓国語の意味を英語で答え、また教材も英語で説明されているものであるため英単語を知らない場合、両方覚える必要があります。しかし授業で他国からの生徒は積極的に韓国語で質問をしたり、会話の時間も皆積極的な姿勢で、私も韓国語を頑張ろうと思える時間です。

専攻の授業は40人ほどの授業で、クラスの半分ほどが韓国人の学生、残りの半分が中国人の学生、交換留学生で参加しているのは私だけです。講義形式の授業なのでグループワーク等はなく、中間考査、期末レポートがあります。グループワークがないと他学生と関わる機会も少ないためこれらの授業での友達作りは難しいです。学部は千葉大学でとは違う学部で学んでおり、興味のある分野についてより詳しく専門的に学ぶことができとても充実しています。違う学部ではありますが、前年度に習ったことと重なることがあったりもし、興味深いです。

2. 生活の状況

キャンパス内にある学校の学生寮に住んでいます。キャンパス内に学生寮は3つあり、そのうち2つは男子寮、女子寮です。外国人はもう1つの寮に皆住んでおり、空

いた部屋に韓国人も住んでいるという形です。私は 2 人部屋で、他の国からの交換留学生と部屋を共有しています。渡航前は 2 人部屋ということに少し抵抗がありましたが、一緒に住んでみると韓国留学に来ていても韓国のことだけでなく、ルームメイトの国について、習慣の違いについて等、新たに学ぶことがたくさんあり楽しく毎日を送れています。また、ルームメイトの友達らとも仲良くする機会があり、より多くの生徒と関わりを持つきっかけにもなっています。寮の部屋にはキッチンが無く、外国人共有のキッチンが 1 階に設けられており、冷蔵庫もその部屋のみにあります。フライパンや鍋等も供給されないので、留学生の友人らと一緒に購入して、共有しながら使っています。週に 1 回程度、互いの国の料理を作って夜ご飯にみんなで食べるといった日を作ったりもしています。しかし、韓国での野菜や肉、果物の物価はとても高く、学食や外の飲食店で食べたほうが安く済みます。留学生の友人とコミュニケーションを取る際は大抵は英語で、時には韓国語も使います。学部も違い、出身国も違いますが、日韓関係についてであったり、母国の食文化についてや韓国の食文化についてであったり様々なことについて毎日意見を交わして過ごしています。マスクを着用しなければならないのは病院だけになったりとコロナの影響も収まり元の生活に戻りつつあり、比較的自由に毎日過ごせています。今後とも充実した韓国生活を送りたいと思います。

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2023/04/06 ～2023/05/31)

1. 勉学の状況

4月の終わりに中間考査期間があるため、留学中の初めての試験期間に向けて4月中は中間レポート、考査に向けて勉強に励んでいました。中間考査期間に向けて4月からは学生が試験に向けて勉強をし始め、学校内の雰囲気が大きく変わります。例えば学内に無料のコーヒー、エナジードリンクやお菓子を配るフードトラックが来たり、図書館では夜中まで自習をする学生も多くなります。また、私が住んでいる寮では考査に向けて4月から自習室が24時間空くので、2人部屋に住んでいてもルームメイトに迷惑をかけずに夜中まで勉強をすることができました。私は4月に入り、3月中に学んだことを復習しながら授業で理解できなかったところを補うように、休日に友人とカフェに行き勉強をしたり、自習室で勉強をしていました。キャンパス近辺にはカフェがとてもたくさんあり、試験前になると多くのカフェが、勉強をしているキョンヒ大学生でいっぱいになり、そこで勉強することでモチベーションを保つことができました。試験の内容は、韓国語での専門授業は、韓国語での筆記試験、韓国語でのレポートがありました。韓国語を学習している授業では、中間考査がリスニング・ライティング中心で、期末考査ではプラスでスピーキングが追加されます。専門科目の考査では書きたいことが韓国語で思いつかないことがあり、悔しくもありましたが、勉強熱心な現地の学生や友人と共に1ヶ月間勉強をしたことからたくさんの単語を学び、専門に関する知識も身についたと感じています。

2. 生活の状況

生活面ではかなり韓国での生活に慣れてきたようにおもいます。3月は学食を主に食べていたり、ウォンの金銭感覚が掴めずに今思うと高額なものを買ってしまったこともありましたが、4月からはキャンパス周辺の安いスーパーマーケットや安い食堂なども見つけることができました。見つけることはできたものの、中間考査の準備で忙しく、自炊する回数が減ってしまい、中間考査の前週と中間考査の週に風邪を引いてしまい、2日ほど寝込んでしまいました。幸いにもルームメイトや友人が食べるものを調達して来てくれ、またキャンパスのすぐ近くに薬局があったのでそこですぐに薬を購入し、すぐに風邪を治すことができました。ソウル市内ではないですが、改めてキャンパスから徒歩圏内に生活に必要なものが揃っていることを有難く感じました。風邪について、寮の中で風邪が流行っていたので他の生徒からうつったか、或いは（高価ではないですが）外食が続いたため体調を崩したと考え

られます。特に韓国では殆どの方がマスクをせずに生活をしているので、その点にも注意して、また今後は寮のキッチンを利用して栄養のある食事を心がけていきたいと思います。

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2023/06/01 ～2023/06/21)

1. 勉学の状況

韓国でも学校により、授業の終了日は違いますが、私が通っているキョンヒ大学校では 6 月 21 日が最終日で、6 月 3 週目から始まる期末試験、期末課題や期末発表に向けて、6 月から準備を始めます。私は専門の授業で韓国語でのグループプレゼンテーション (20-30 分) が専門の授業でひとつ、英語での個人プレゼンテーション (15 分) がひとつに、英語での最終レポートがひとつ、韓国語でのレポートが 2 つと韓国語のテストがありました。授業での発表では韓国語での授業の発表と英語での授業の発表日が同じ日になってしまったため、最終月は発表の準備を 2-3 週間ほど続けていました。特に韓国語での発表は中国人のグループメイトと韓国語でコミュニケーションを取りながら進めたこと、また発表自体が韓国語だったこともあり、準備の過程で特に韓国語の練習にもなりました。発表後は先生に発音を指摘していただき、内容に関しては高く評価していただくことができました。専門の授業でのレポートでは英語のもの、韓国語のものどちらもこれまでの授業を踏まえて自らが考えたことを論じるというのが課題でした。韓国語でのレポートは教授によっては英語で書かせてもらっているクラスメイトもいました。韓国語のテストはリスニング、リーディング、軽いライティングとスピーキングのテストからなっています。一学期分で学んだ全ての文法、語彙が範囲で出題されます。期末試験に向けての勉強と同時に、学期が終わり次第寮から出なければならないので、同時進行で帰国準備も進めていかなければならず、最終月は特に忙しかったです。

2. 生活の状況

上記でも述べたように、最終月には学期後に向けて帰国準備を始めていかなければなりません。寮で生活するために購入した枕、布団など、またキッチンのもので今まで買ったものをすべてを使い切ったり、粗大ごみをリサイクルできる場所に持っていくことがとても大変でした。寮内のゴミステーションでは限られたものしか捨てることができないので、韓国人の友人に聞き、服類をリサイクルできる場所を教えてもらってリサイクルできるものはできるだけするようにしていました。また、お土産も最終月の初頭に買っておくようにしていました。私がいた寮はソウルからバスで 1 時間以上かかるころにあったので、授業の合間を見て何回かソウルに行き、お土産を買っていました。また、帰国手段も確認するようにしていました。到着した時は大学が空港から送迎バスでキャンパスまで送ってくれましたが、帰る際は荷物を持ちバスと電車を乗り継いで行かなければなりません。なので先に乗り換えしやすい道を調べたり、空港へ直行するバスの予約をする必要がありました。